

新しい集客ビジネスで人がにぎわうまちづくり

仙台ビジターズ産業ネットワーク

もっとたくさんの方に訪れてもらうため、訪れた方にもっと楽しんでもらうための、各種商品やサービス、情報を提供する産業を「**ビジターズ産業(集客交流産業)**」といいます。今回はこの「**ビジターズ産業**」の振興のために設立した新しいネットワークをご紹介します。

(旅行・交通関連業、宿泊業のほか、文化・スポーツ関連業や娯楽サービス業、広告業など)

ビジターズ産業 ネットワークとは

新しい発想から集客力のある商品・サービスを開発し、より多くの方に仙台を訪れてもらうため、十二月に設立したのが「仙台ビジターズ産業ネットワーク」。新しいアイデアとそれを実現させる意欲を持った事業者、個人、学生などなたでも会員になります。現在会員を募集しており、事業の内容によっては助成も行います。

ネットワークで活動される方々の中から、三つの取り組みをご紹介します。

仙台を走る ペロタクシー

この四月、仙台に「VELOペロタクシー」という新しい乗り物が走り出します。これは電動アシストがついた、長さ三メートル、高さ一・七メートルの自転車タクシーです。

「風を感じながら、仙台の風景をいつもと違った角度でのんびりと眺めながら移動ができるので、仙台の方にも、訪れた方

三浦さん。「生まれ育ったこの仙台で、環境やまちの魅力を高めるために何かできないか、と思ったことがペロタクシーを始めるきっかけとなりました。」



にも楽しんでもらいたいですね」とペロタクシーの走行を仙台で開始する三浦良さん。「ただ珍しいものとしてはなく、いつまでも愛され続ける乗り物にしていきたい」と考えています。

ペロタクシーは今年十四日から二十一日までの試験運行を経て、四月より十一月、仙台駅付近を中心に走行します。また、気軽にまちの散策ができるように、仙台駅東口からフルキャストスタジアム宮城、定禅寺通などを通るモデルコースを設けて、循環走行も行う予定です。

問(株)イト 711・6880



「ペロ(VELO)」はラテン語で自転車の意味。人と環境にやさしい乗り物として、世界12カ国、22都市で走行しています。タイヤは三輪、1台に2人のお客さんを乗せることができます。現在ドライバー募集中!(写真は大阪で走行しているもの)

魅力ある イベントで集客

おとしから仙台ではユニークな写真イベント「ワンデイヨ仙台」が行われています。これは仙台のある一日を参加者が思い思いに写真に写し、作品を一枚選んで応募し、コンテストを行うもの。仕掛けているのは、在仙四年目でマーケティング会社代表のルナ・ピセンテさんです。

「参加した方は、どこを撮ろうかと考え仙台のまちを歩きます。そうすると、それまで気がつかなかったものが見えてきます。同じ仙台の一日ですが、参加者